

備前市事務事業評価表

事務事業名	献血推進事業		コード	02-02-06-04	担当課係	保健福祉課 健康係
事業実施期間	昭和43年以前～		担当者	谷口		
総合計画 事業（政策）体系	大項目	健康でやさしさあふれるまちづくり				
	中項目	健やかで生き生きとしたまちづくり				
	小項目	健康づくり				
	施策	健康づくりの基盤整備				

事業について	
目的	血液を必要とする市民のために、善意（ボランティア）意識の向上を図り、血液の安定供給を確保する。
対象 (誰のために)	健康な16歳～69歳の市民（但し60歳以上は60歳～64歳までの間に一回でも献血をした事がある人）
内容	献血について住民の理解を深めるとともに、赤十字血液センターの献血事業が円滑に実施されるよう支援する。

事業の結果			
実施項目	17年度		
	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
200ml 献血	280 人		
400ml 献血	1,425 人		
献血者数 (場所別)	1,525 人		
献血者数 (住所別)	1,887 人		
	24 台		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	0	国県補助金等		直接事業費		国県補助金等	
	人件費	2,323	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	2,323	市債		合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.38 人		
結果指標①			
結果指標名	献血者数 (場所別)		
結果指標量	1,525		
単位	人		
対前年比	0.00%		
事業費	2,323,000 円		
単位当たりコスト①	1,523 円		

結果指標②			
結果指標名	献血者数 (住所別)		
結果指標量	1,887		
単位	人		
対前年比	0.00%		
事業費	2,323,000 円		
単位当たりコスト②	1,231 円		

事業の成果			
成果指標名	献血率	式又は説明	献血者数 (住所別) / 献血可能人口 × 100
	17年度		
成果指標量	6.60%		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	7.00%	到達目標年度	平成20年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 【関係法令等：安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律】
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input checked="" type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

総合評価	備前ロータリークラブ、備前ライオンズクラブ、国際ソロプチミスト備前、備前ベンチャークラブ等、地域に幅広い人脈と信頼を持つ団体の積極的な協力が得られ、日本赤十字からも強い期待と高い評価を得ている。今後、配車計画の見直しにより効果的な事業の推進を図る必要がある。	評価区分 <A~E> C
------	---	------------------------

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度	結果指標量① 1,540人 結果指標量② 1,900人
目標値	成果指標量 6.68%

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	17年度実績から適切な配車計画を立て効率的な献血を実施する。	3月	献血者の便宜が図られ、より多くの献血者の確保につながる。